

(様式9-(4) )

診療用高エネルギー放射線発生装置備付届

年 月 日

長崎県知事

様

住 所  
管理者  
(フリガナ)  
氏 名

下記のとおり、診療用高エネルギー放射線発生装置を備えるので、医療法第15条第3項、医療法施行規則第24条第1項第1号及び第25条の規定により届ける。

記

1 病院または診療所の名称及び所在地				
2 診療用高エネルギー放射線発生装置に関する事項	製作者名			
	型式			
	定格出力	電子線	最大電子線エネルギー [MeV]	最大線量率 [Gy / min]
	イックス線	最大電子線エネルギー [MeV]	最大線量率 [Gy / min]	
台 数		台		
3 診療用高エネルギー放射線発生装置を使用する医師、歯科医師又は診療放射線技師の氏名等	氏 名	職 種	放射線診療に関する経歴	
4 予定使用開始時期		年 月 日		

\* 診療用高エネルギー放射線発生装置を複数台設置する場合は、NO.2 を装置ごとに添付すること

5 放射線障害の防止に関する構造設備の概要	発生管容器のもれ放射線量 (利用線錐の1,000分の1)		超える ・ 超えない			
	照射終了直後の不必要な放射線被ばくを低減するための防護措置		有 ・ 無			
	放射線発生時の自動表示装置		有 ・ 無			
	出入口開放時の放射線発生を遮断するインターロック		有 ・ 無			
6 使用室の放射線障害防止に関する構造設備の概要	1週間の延べ使用予定時間		24時間未満 ・ 24時間以上			
	建築物の構造		耐火構造 ・ 不燃材料			
	使用室の防護物の概要		構造	材料	厚さ	
		天井				
		地下				
		出入口扉				
		周囲の壁	東			
			西			
			南			
			北			
	監視用装置		有 ・ 無			
	装置を操作する場所		有 ・ 無			
	使用室画壁外側の実効線量		mSv / 週			
出入口の数		通常出入口	箇所、非常口	箇所		
放射線発生時自動表示装置		有 ・ 無				
標識		有 ・ 無				
7 使用室の放射線障害の防止に関する予防措置の概要	管理区域	管理区域を設ける場所				
		境界における実効線量		mSv/3月		
		立入制限措置		さく ・ その他 ( )		
		標識		有 ・ 無		
	注意事項の掲示等	注意事項の掲示		有 ・ 無		
		敷地内居住区域及び境界の実効線量		$\mu$ Sv / 3月		
		入院患者の被ばくが1.3mSv / 年以下となる防止措置 (放射線治療患者除く)		有 ・ 無		
		取扱者の被ばく測定器		有 ・ 無		

(様式9-(5) )

診療用高エネルギー放射線発生装置等変更届

年 月 日

長崎県知事

様

住 所  
管理者  
(フリガナ)  
氏 名

下記のとおり、変更するので、医療法第15条第3項、同法施行規則第24条第1項第11号及び第29条第2項の規定により届ける。

記

1 病院または診療所の名称及び所在地		
2 変更しようとする理由		
3 変更年月日	年 月 日	
4 変更する事項	変更前	
	変更後	

\* 診療用高エネルギー放射線発生装置並びに同使用室の構造を変更する場合は、NO.2～3を添付すること。また、同装置を複数台変更する場合は装置ごとにNO.2～3を添付すること。

5 診療用高エネルギー放射線発生装置に関する事項	製作者名					
	型式					
	定格出力	電子線	最大電子線エネルギー [MeV]	最大線量率 [Gy / min]		
	電子線	X線	最大電子線エネルギー [MeV]	最大線量率 [Gy / min]		
台数		台				
6 放射線障害の防止に関する構造設備の概要	発生管容器のもれ放射線量 (利用線錐の1,000分の1)		超える ・ 超えない			
	照射終了直後の不必要な放射線被ばくを低減するための防護措置		有 ・ 無			
	放射線発生時の自動表示装置		有 ・ 無			
	出入口開放時の放射線発生を遮断するインターロック		有 ・ 無			
7 使用室の放射線障害防止に関する構造設備の概要	1週間の延べ使用予定時間		24時間未満 ・ 24時間以上			
	建築物の構造		耐火構造 ・ 不燃材料			
	使用室の防護物の概要		構造	材料	厚さ	
		天井				
		地下				
		出入口扉				
		周囲の壁	東			
			西			
			南			
			北			
	監視用装置		有 ・ 無			
	装置を操作する場所		有 ・ 無			
	使用室画壁外側の実効線量		mSv / 週			
出入口の数		通常出入口	箇所、非常口	箇所		
放射線発生時自動表示装置		有 ・ 無				
標識		有 ・ 無				

8 使用室の放射線障害の防止に関する予防措置の概要	管理区域	管理区域を設ける場所	
		境界における実効線量	mSv/3月
		立入制限措置	さく・その他( )
		標識	有 ・ 無
	注意事項の掲示等	注意事項の掲示	有 ・ 無
		敷地内居住区域及び境界の実効線量	$\mu$ Sv / 3月
		入院患者の被ばくが1.3mSv / 年以下となる防止措置(放射線治療患者除く)	有 ・ 無
		取扱者の被ばく測定器	有 ・ 無

(様式9-(6))

## 診療用高エネルギー放射線発生装置廃止届

年 月 日

長崎県知事

様

住 所  
管理者  
(フリガナ)  
氏 名

下記のとおり、診療用高エネルギー放射線発生装置を廃止したので、医療法第15条第3項、医療法施行規則第24条第12号及び第29条第1項の規定により届ける。

### 記

1 病院または診療所の名称及び所在地			
2 廃止した診療用高エネルギー放射線発生装置	製作者名		
	型式	台数	台
	廃止した理由		
	廃止年月日	年	月
3 診療用高エネルギー放射線発生装置廃止後の使用室の用途			